



7月度議員懇談会

企業が取り組む人事労務管理のポイントを学ぶ

7月度議員懇談会を7月2日午前11時から福井商工会議所ビル地下コンベンションホールにて開催した。



開会にあたり川田会頭は「日銀短観によると、5年6ヶ月ぶりに2期連続で景気が悪化している。この要因は、原材料等の高騰や、

人手不足による人件費の上昇が主な原因と考えられる。これまで景気マインドは上昇傾向にあったが、今後は慎重に経済の動きを見ていく必要がある」と挨拶した。

その後、福井県働き方改革推進センターの青木基和氏より、国が主導する働き方改革における人事労務管理上のポイントをテーマに卓話が行われた。「近年そ



労働行政の方針を解説し、企業に注意喚起する青木氏

の手続きが厳格に求められる手続きとして、36協定における従業員の過半数代表者の選任。実務上、社員親睦会の代表などを過半数代表者としていることがあるが、目的を明らかにした上で、投票や挙手などにより選出しなければ36協定そのものが無効になる場合がある。また、過重労働を防止するため、労働時間の適正把握についても、タイムカードやICカードの他に、パソコンの使用時間の記録

が労働時間の客観的な記録として使用される場合もある」と注意を促した。その他、同一労働同一賃金や、最低賃金など労務管理上のポイントについて解説した。

卓話の後、協会けんぽ福井支部の畑秀雄支部長から健康経営の取り組みについて説明。畑支部長は「健康寿命の延伸が、医療費や保険料の抑制につながり、経営にとっても重要なこと。企業の皆さまには健康経営を心掛けていただきたい」と呼びかけた。

最後に、各課より開催予定のイベント等について説明した。

【議員異動】

石黒建設(株)

(旧) 善木則夫(代表取締役社長)

(新) 齊藤泰輔(代表取締役社長)

北陸電力(株)福井支店

(旧) 佐々木輝明(支店長)

(新) 竹内 正美(支店長)